

ワイヤレスノイズキャンセリングステレオヘッドセット

使用上のご注意／主な仕様

インターネット上で使いかた（ヘルプガイド）などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。

https://rd1.sony.net/help/mdr/wi1000xm2/ja/



* 5 0 0 8 6 1 0 0 2 * (1)

WI-1000XM2

Made for
iPhone | iPod

DIGITAL NC N Bluetooth® LDAC

マニュアルについて

- 取扱説明書：本機の基本操作について記載しています。
- 使用上のご注意／主な仕様（本書）：ご使用前にお読みください。主な仕様や、ご注意などを記載しています。
- ヘルプガイド：さらに詳しい操作説明を記載しています。パソコンやスマートフォンでご覧いただけます。

警告 安全のために

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。本書と「取扱説明書」、「ヘルプガイド」には、事故を防ぐための重要な注意事項と本製品の取り扱いかたを示しています。よくお読みのうえ、本製品を安全にご使用ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。



安全のための注意事項を守る

この「安全のために」の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

1年に一度は、ほこりがたまっていないか、故障したまま使用していないか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、破損しているのに気づいたら、すぐにソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

① 電源を切る

② ソニーの相談窓口またはお買い上げ店に修理を依頼する

インターネット上で使いかた（ヘルプガイド）などのサポート情報が閲覧できます。閲覧は無料ですが通信料は通信契約に依存します。

危険

火災

感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**死亡**や**大けが**の原因となります。

湿気・ほこり・油煙・湯気の多い場所、火のそば・直射日光のあたるところ・車内など高温の場所で使用・保管・放置しない

禁止

付属以外のUSB Type-Cケーブルを使わない

充電するときは、必ず付属のUSB Type-Cケーブルを使用してください。破裂や電池の液漏れ、過熱などにより、火災やけが、周囲の汚損の原因となります。

禁止

本体またはUSBケーブルがぬれた状態でUSBプラグを挿入しない

ぬれた状態でUSBプラグを挿入すると、本体やUSBケーブルに付着した液体（水道水、海水、清涼飲料水など）や異物によるショートが発生し、異常発熱や故障の原因となります。

禁止

火の中に入れない

禁止

分解しない

故障や感電の原因となります。充電式電池の交換、内部の点検および修理はソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご依頼ください。

分解禁止

警告

火災

感電

下記の注意事項を守らないと**火災・感電・発熱・発火**により**やけど**や**大けが**の原因となります。

道路交通法に従って安全運転する

運転者は**道路交通法に従う義務**があります。前方注意をおこたるなど、安全運転に反する行為は**違法**であり、**事故やけがの原因**となります。

- 自動車やバイク、自転車などの運転中に、本機および携帯電話は絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。
- 運転中に携帯電話の画面を注視しないでください。

禁止

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。また、本機は周囲の音を低減するノイズキャンセリング機能がありますので、警告音なども聞こえにくくなります。踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

禁止

電池が漏液したり、異臭がする時には直ちに火気より遠ざける

禁止

一般ごみ（不燃ごみ）と一緒に廃棄しない

火災や破裂の原因となることがあります。

禁止

内部に水や異物を入れない

本機は防水仕様ではありません。水や異物が入ると火災や感電の原因になります。万一、水や異物が入ったときは、すぐに使用を中止し、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。特に以下の場合ご注意ください。

- 洗面所などの使用
- 水のいった洗面台や容器の中に落とさないようご注意ください。
- 雨や雪、湿度の多い場所での使用
- 汗をかく状況での使用

濡れた手で触ったり、汗をかいた衣服のポケットに入れると水濡れの原因となる場合があります。

禁止

本体を布団などでおおった状態で使わない

熱がこもってケースが変形したり、火災の原因となることがあります。

禁止

注意

下記の注意事項を守らないと**けが**をしたり**周辺の家財に損害**を与えたりすることがあります。

本機を航空機内で使用する場合は、客室乗務員の指示に従う

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

指示

本機を医療機器の近くで使わない

電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与えるおそれがあります。満員電車などの混雑した場所や医療機関の屋内では使わないでください。

禁止

本製品を医療機器の近くで使わない

本製品は磁石を使用しているため、心臓ペースメーカーや除細動器、水頭症治療用圧可変式シャントなどの医療機器に影響を与える恐れがあります。本製品をこれらの医療機器、および医療機器をご使用の方に近づけないでください。これらの機器を使用されていてご心配な方は、ご使用前に担当の医師にご相談ください。

禁止

本製品を磁気カードに近づけない

本製品は磁石を使用しています。磁気を利用したカード類を近づけると、カードの磁気に変化して使えなくなることがあります。

禁止

イヤークーピースはしっかり取り付ける

イヤークーピースが外れて耳に残ると、けがや病気の原因となることがあります。

禁止

乳幼児の手の届くところに置かない

小さな部品を飲み込むおそれがあります。ご使用後は乳幼児の手の届かないところに保管してください。

禁止

大音量で長時間続けて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。本機についているBluetooth機器によっては、通話時にハウリング現象がおきることがありますので、常に適度な音量を保つようにしてください。

禁止

はじめから音量を上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

禁止

かゆみなど違和感があったら使わない

本機が肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

禁止

本機を自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くでは使わない

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

禁止

本機は、国内専用です

海外では国によって電波使用制限があるため、本機を使用した場合、罰せられることがあります。

指示

危険 下記の注意事項を守らないと液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明の原因となります。

充電式電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない
液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口にご相談ください。
液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときは医師に相談してください。

本機を廃棄するときは

機器に内蔵されている充電式電池はリサイクルできます。この充電式電池の取り外しはお客様自身では行わず、「ソニーの相談窓口」にご相談ください。（「ソニーの相談窓口」の連絡先は裏面に記載されています。）

Li-ion

静電気に関するご注意

人体に蓄積される静電気により耳にビリビリと痛みを感じることがあります。天然素材の衣服を身につけることで軽減できます。

無線機器について

周波数について
本機は2.4 GHz帯の2.4000 GHzから2.4835 GHzまで使用できますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意事項

本機の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等（以下「他の無線局」と略す）が運用されています。

- 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止（電波の発射を停止）してください。
- 不明な点その他お困りのことが起きたときは、ソニーの相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH4/XX4

FH4は変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。XX4はその他の変調方式を採用し、与干渉距離は約40m以下です。

無線機器の身体密着に関するご注意

本機と接続する携帯電話や無線機器の身体への装着に関して、詳しくは接続する機器の取扱説明書をご確認ください。

ライセンスに関する注意

本製品には、弊社がその著作権者とのライセンス契約に基づき使用しているソフトウェアが搭載されております。当該ソフトウェアの著作権者様の要求に基づき、弊社はこれらの内容をお客様に通知する義務があります。ライセンスに関して、内容をざー読くださいますようお願い申し上げます。ライセンス内容は、以下のURLよりご覧ください。
https://rd1.sony.net/help/mdr/sl/19b/

第三者が提供するサービスに関する免責事項

第三者が提供するサービスは予告なく、変更・停止・終了することがあります。ソニーは、そのような事態に対していかなる責任も負いません。

